

研究機関：広島大学

研究課題名	広島大学新入生のアトピー性皮膚炎に関する実態調査
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生
研究期間	令和2年4月16日(倫理委員会承認後)～令和7年3月31日
対象者	平成14年4月から令和5年3月の間に、広島大学に入学し、4月の新入生健診を受けられた学生を対象とします。
意義・目的	広島大学における新入生のアトピー性皮膚炎の実態を把握し、アトピー性皮膚炎診療の質の向上を図ることを目的とする。
方法	本学では新入生健診時に皮膚科医による診察を行い、アトピー性皮膚炎の有無、重症度を判定しています。 また、年齢、性別、湿疹が出ていた時期、喘息・アレルギー性鼻炎・アレルギー性結膜炎の既往の有無、アトピー性皮膚炎の既往の有無、アトピー性皮膚炎の治療にステロイド外用薬を使用した既往の有無を問診票に記載していただいています。その問診票のデータを、本研究で二次利用させていただきます。
共同研究機関	なし
試料・情報の管理責任者	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学 准教授 田中 暁生
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。問診票には個人が特定できる情報は含まれておりませんので、情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 TEL：082-257-5238 広島大学病院皮膚科 准教授 田中 暁生 助教 菅 崇暢